

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年8月11日 (2011.8.11)

【公表番号】特表2010-531878(P2010-531878A)

【公表日】平成22年9月30日 (2010.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2010-039

【出願番号】特願2010-514839(P2010-514839)

【国際特許分類】

A 6 1 K 35/12 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/06 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

C 1 2 N 5/09 (2010.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 35/12

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 39/395 U

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 29/00

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 37/02

A 6 1 P 31/00

A 6 1 P 37/06

A 6 1 K 48/00

C 1 2 N 5/00 2 0 2 U

C 1 2 N 15/00 Z N A A

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月23日 (2011.6.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(i) ヒト IL 15 又はその誘導体、及び (ii) ヒト IL 15 受容体 (「IL 15Ra」) 又はその誘導体を組換えで同時発現するよう操作された、照射された癌細胞を含む、ヒト対象の癌を治療するための医薬組成物。

【請求項 2】

前記照射された癌細胞が、前記対象から得られた癌細胞を使用して生成される、請求項 1 記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記照射された癌細胞が、ヒト IL 15 及びヒト IL 15Ra 又はそれらの誘導体を組換えで発現する、請求項 1 又は 2 記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記照射された癌細胞が、ヒト IL 15 誘導体及びヒト IL 15Ra を組換えで発現する、請求項 1 又は 2 記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記照射された癌細胞が、ヒト IL 15 誘導体及びヒト IL 15Ra 誘導体を組換えで発現する、請求項 1 又は 2 記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記ヒト IL 15Ra 又はヒト IL 15Ra 誘導体が可溶性である、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記照射された癌細胞が、1 つ以上の他の治療用ポリペプチドをさらに組換えで発現する、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項記載の医薬組成物。

【請求項 8】

IL 15 / IL 15Ra 複合体に特異的に結合し、かつ細胞培養物又はインビトロにおいて決定されるように 受容体複合体に対する IL 15 / IL 15Ra 複合体の結合を低下させる抗体を含む、ヒト対象の自己免疫障害又は炎症性障害を治療するための医薬組成物。

【請求項 9】

前記抗体が、モノクローナルヒト化抗体である、請求項 8 記載の医薬組成物。

【請求項 10】

ポリ 1 4 N アセチルグルコサミンポリマーとともに製剤された IL 15 / IL 15Ra 複合体を含む、ヒト対象の IL 15 仲介性免疫機能を増強するための医薬組成物であって、該 IL 15 / IL 15Ra 複合体が、ヒト IL 15Ra 又はその誘導体に共有結合し又は非共有結合したヒト IL 15 又はその誘導体を含む、前記医薬組成物。

【請求項 11】

前記 IL 15 / IL 15Ra 複合体が、ヒト IL 15 及びヒト IL 15Ra 又はそれらの誘導体を含む、請求項 10 記載の医薬組成物。

【請求項 12】

前記 IL 15 / IL 15Ra 複合体が、ヒト IL 15 誘導体及びヒト IL 15Ra を含む、請求項 10 記載の医薬組成物。

【請求項 13】

前記 IL 15 / IL 15Ra 複合体が、ヒト IL 15 誘導体及びヒト IL 15Ra 誘導体を含む、請求項 10 記載の医薬組成物。

【請求項 14】

前記ヒト IL 15Ra 又はヒト IL 15Ra 誘導体が可溶性である、請求項 10 ～ 13 のいずれか一項記載の医薬組成物。

【請求項 15】

1 つ以上の他の治療用ポリペプチドをさらに含む、請求項 10 ～ 14 のいずれか一項記載の医薬組成物。

【請求項 16】

ヒト IL 15 及びヒト IL 15Ra を組換えで発現する照射された癌細胞を製造する方法であって、(i) 癌と診断された対象から癌細胞を単離する工程 ; (ii) 組換えヒト IL 15 又はその誘導体とヒト IL 15Ra 又はその誘導体とをコードする核酸コンストラクトを導入する工程 ; 及び (iii) 該癌細胞を照射する工程を含む、前記方法。

【請求項 17】

前記ヒト IL 15Ra 又はヒト IL 15Ra 誘導体が可溶性である、請求項 16 記載の方法。

【請求項 18】

請求項 16 又は請求項 17 記載の方法によって製造された、ヒト IL 15 及びヒト IL 15

Raを組換えで発現する照射された癌細胞。

【請求項 19】

請求項 18 記載の照射された癌細胞を含む医薬組成物。

【請求項 20】

前記照射された癌細胞が、ポリ 1 4 N アセチルグルコサミンポリマーとともに製剤されている、請求項 19 記載の医薬組成物。

【請求項 21】

哺乳動物 IL 15又はその誘導体と哺乳動物 IL 15Ra又はその誘導体とを組換えで発現する細胞であって、少なくとも0.6pgの哺乳動物 IL 15又はその誘導体を発現する、前記細胞。

【請求項 22】

前記細胞が、無血清培地において増殖する、請求項 21 記載の細胞。